

2013年2月19日

報道関係者各位

株式会社MM総研

第1回「ビジネスクラウド総合評価調査」を実施

最高水準のAAAサービスに6社を選定
総合評価第1位はNTTコミュニケーションズの「Bizホスティング」
ユーザはクラウドに高品質かつ多様な機能・サービスを期待

NTTコミュニケーションズ「Bizホスティング」が総合ランクAAAで第1位

MM総研(東京都港区、所長 中島 洋)は2月19日、第1回「ビジネスクラウド総合評価調査」の結果を発表しました。この調査は、企業の情報システム基盤や災害時に継続運用できる社会基盤に適したサービスを選定する新たな視点で、クラウドサービスの実力を客観的に評価することが目的です。本格的な普及期を迎えるクラウドサービスの適切な理解のために、MM総研が初めて実施した総合評価調査です。

本調査では、クラウドサービス(IaaS/PaaS)を提供する主要な30社のサービスを対象として、「基本機能」、「サービス実装」、「ネットワーク」、「信頼性」、「運用サポート」、「料金体系」の6分野について、合計43項目にわたる詳細項目を重要度を加味した上でポイント化しました。これらの項目の重要度の算出にあたり、各企業でクラウドサービスの選定に関わる343名を対象にしたアンケートを実施しています。さらに有識者による審査委員会の検討を経て、総合的なランキングを評価しました。

結果概要は以下の通りです。

【ビジネスクラウド総合評価調査 総合AAAサービス一覧】

順位	企業名	サービス名	総合評価
1	NTTコミュニケーションズ	Bizホスティング	AAA
2	日本IBM	IBM SmarterCloud	AAA
3	富士通	FGCP/S5	AAA
4	NECビッグロープ	BIGLOBEクラウドホスティング	AAA
5	GMOクラウド	GMOクラウドPublic / IQcloud	AAA
6	KVH	KVH IaaS	AAA

総合評価における最高水準の格付けとなるAAA(80点以上)を獲得したのは上記の6社です。その中で、NTTコミュニケーションズの「Bizホスティング」が評価対象の6分野において、基本機能、サービス実装、ネットワーク、信頼性、運用サポートの5分野で最も高い評価となり、総合評価100点満点中94.6点を獲得。調査対象企業の

中で第1位となりました。第2位となったのは日本IBMの「IBM SmarterCloud」。評価対象の6分野において幅広く高評価を獲得して総合評価88.9点、3位は富士通の「FGCP/S5」で、86.5点を獲得しました。

クラウドサービスが企業の基幹系システムでも活用され始めた中、上位のAAAを獲得したサービスについては、企業向けに高信頼なサービスを提供する事業者が目立つ結果となりました。一方で、さくらインターネット、ニフティ、IIJ、IDC フロンティアなどAA以下各社クラウドサービスにおいても機能・サービスの充実化や改善が急速に進みつつあり、今後の調査でランキング変動の可能性は高いと分析しています。

分野別の評価ポイント並びに最も高い評価となった企業は以下の通りです。

基本機能

サービスの操作性や即時性、CPU等リソースの多様さ・豊富さなど8項目を評価。NTTコミュニケーションズ、NECビッグロープ、KVHの3社が最も高い評価となりました。

サービス実装

ファイアウォールやオートスケール機能など12項目について、クラウドサービスの利便性を高める付加サービスのメニューやバリエーションを評価。NTTコミュニケーションズと日本IBMの2社が最も高い評価となりました。

ネットワーク

クラウドサービスを利用する上で欠かせないネットワーク機能やバックボーン容量などの7項目を評価。NTTコミュニケーションズが最も高い評価となりました。

信頼性

企業向けにますます重要度が高まる信頼性において、データバックアップやSLA、BCP対策など6項目を評価。NTTコミュニケーションズ、富士通、GMOクラウド、NECの4社が最も高い評価となりました。

運用サポート

サポート体制やカスタマーポータル、マネジメントサービスなどの6項目を評価。NTTコミュニケーションズ、富士通、NECビッグロープの3社が最も高い評価となりました。

料金体系

課金方式や最小構成価格、支払い方法などの4項目を評価。日本マイクロソフトが最も高い評価となりました。

詳細は別紙1および2をご参照ください。

同調査の概要は、次の通り公開しています。 URL: <http://www.m2ri.jp/newsreleases/top.php>

=====

報道関係お問合わせ先

(株)MM総研 広報担当 : 渡辺、加太、梅村

所在地 : 東京都港区芝公園2-6-3 芝公園フロントタワー

電話番号 : 03-5777-0161 ホームページ: <http://www.m2ri.jp>

本資料の掲載について

本リリースの情報は、下記の日時以降に掲載して頂きますよう、ご協力お願い申し上げます。

新聞・雑誌 : 2月20日(水) 朝刊より

通信社、テレビ、ラジオ、Web サイト : 2月19日(火) 午後4時より

掲載時における注意事項

- * 本ニュースリリースに関する出典表記は「MM総研」として下さい。
- * 本ニュースリリースに掲載された資料はMM総研の取材等による調査結果及び推定に基づいて作成したものです。またこれらのデータは資料作成時点におけるものであり、今後予告なしに変更されることがあります。

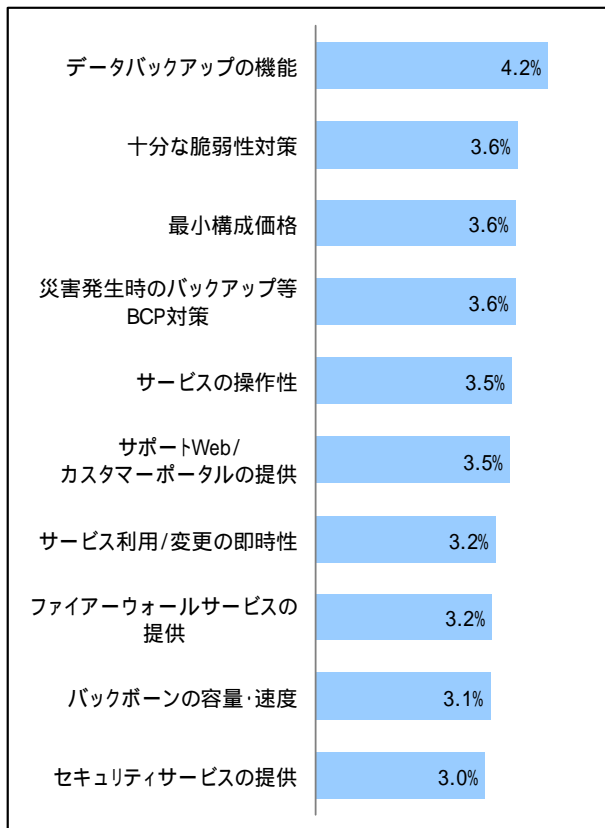
【別紙 1】

AAA サービス評価詳細

順位	企業名 サービス名	総合評価		基本機能	サービス 実装	ネットワーク	信頼性	運用 サポート	料金体系
		総合評価	AAA						
1	NTT コミュニケーションズ Biz ホスティング	94.6	AAA	AAA	AAA	AAA	AAA	AAA	AA
2	日本 IBM IBM SmarterCloud	88.9	AAA	AAA	AAA	AAA	AAA	AAA	AA
3	富士通 FGCP/S5	86.5	AAA	AAA	AAA	AA	AAA	AAA	A
4	NEC ビッグロープ BIGLOBE クラウドホスティング	84.2	AAA	AAA	AA	A	AAA	AAA	AAA
5	GMO クラウド GMOクラウドPublic / IQcloud	83.7	AAA	AAA	A	A	AAA	AAA	AAA
6	KVH KVH IaaS	82.6	AAA	AAA	AA	AA	AAA	AAA	A

アンケートによるクラウドの選定要因 / 重要度 1

(43 評価項目中、重要度上位 10 項目のスコア)



格付け基準

格付け	評点	内容
AAA	80 ~ 100 点	最高水準に項目基準を満たしており、大変優れた価値が認められる
AA	70 ~ 80 点未満	項目基準を高く満たしており、優れた価値が認められる
A	60 ~ 70 点未満	項目基準を適格に満たしている
B	50 ~ 60 点未満	項目基準をある程度満たしているが、注意すべき要素がある
C	50 点未満	項目基準に対して不安がある

1 43 評価項目の重要度の合計を 100%としてアンケートにより算出

アンケート概要: 企業でクラウドサービス選定に関わる 343 名を対象

に Web アンケート(2013 年 2 月 1 日 ~ 2 月 4 日)を実施

【別紙 2】

「ビジネスクラウド総合評価調査」実施期間

2013 年 1 月～2 月上旬

評価対象企業(30 社)

Amazon データサービス、GMO クラウド、Google、IDC フロンティア、IIJ、IT コア、KDDI、KVH、NEC、NEC ビッグロ
ープ、NTT コミュニケーションズ、NTT コムウェア、NTT データ、SCSK、TIS、伊藤忠テクノソリューションズ、さくらイ
ンターネット、新日鉄住金ソリューションズ、ソフトバンクテレコム、電通国際情報サービス、ニフティ、日本 HP、日
本 IBM、日本ユニシス、日立システムズ、日立製作所、富士通、フュージョン・コミュニケーションズ、フリービット、
日本マイクロソフト

審査委員会メンバー

新谷 隆 氏 (国際大学 GLOCOM 主幹研究員)

インターネットの経済、社会への影響や、情報通信産業に関する実証的研究が専門領域。サーバーホスティング
とクラウドコンピューティングの市場特性、ASEAN 各国における情報セキュリティなどをテーマにした調査研究を
実施。2008 年以来、産学協同型のホスティング & クラウドビジネス研究会を主査。

田口 潤 氏 (IT Leaders 編集長)

日経マグロウヒル(現・日経 BP)入社。日経コンピュータの記者、日経情報ストラテジー副編集長、日経コンピュ
ータ副編集長、日経 IT プロフェッショナル編集長を経て日経コンピュータ編集長に就任。2008 年インプレスビジネ
スメディア設立に伴い、取締役役に就任し企業 IT 専門誌「IT Leaders」を創刊。

中島 洋 (MM総研 代表取締役所長)

日本経済新聞社産業部記者、慶應義塾大学教授等を経て、MM総研所長に就任。全国ソフトウェア協同組合連
合会会長、総務省 ASP・SaaS データセンタ促進協議会副会長等を兼任。